

リーディングDXスクール事業【実践事例】

笠岡市立笠岡西中学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化の充実【自由進度学習の観点から】

三角形と四角形 単元内自由進度学習 教科書p 143～147

⑤平行四辺形になるための条件 () 組 () 番 ()

提出有効期限 () 月 () 日

評価基準 A・・・A・B評価問題を解き、先生チェックをクリア且つ振り返りテスト100%
B・・・B評価問題を解き、先生チェックをクリア且つ振り返りテスト80%以上

目標

A	B

右のコードから振り返りテストに挑戦し、正答率を書きましょう。何度でも挑戦可能です。

正答率1回目	正答率2回目	正答率3回目
%	%	%

生徒の記録

○左のスライドのように、各学習内容と評価基準が確認できるので、自分の学習の計画を立てやすくなることができた。

○下のスライドのように現在の状況や問題の進捗状況をスプレッドシートに記入し、共有を図ることで、生徒、教員双方が進捗状況が把握しやすくなった。

自由進度学習進度マップ2B ☆ 共有

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

100% 123 デフォ... 20 B I A

	A	B	C	D	E	F
1	9					プリン
2	番号	氏名	計画	振り返り	現在の状況	問題①
3	1		表の平行四辺形になるための条件を覚えてB評価問題で証明する	B評価問題で与えられた条件から表の平行四辺形になる条件を使って証明するやり	こつこつ進むぞ	大納得
4	2		A評価をもらえるようにする。	平行四辺形の定義・定理を利用して証明を進めることができた。同じ手順で証明を	アクセル全開！	大納得
5	3		プリント5をできるだけ早く完成させる。	問題4でもともとある平行四辺形を利用して解く証明が難しかったので、見直した	アクセル全開！	大納得
6	4		プリントを完成させ、B評価をもらう。	平行四辺形の証明問題まで行ったけど、なかなか納得ができなかったから、次の	こつこつ進むぞ	大納得
7	5		表を完成させてB評価課題を1つでもする。	平行四辺形になるための条件を納得することができた。裏のB評価問題がまだ深い理解ができなかったから、次の授業までに納得しておきたい。	こつこつ進むぞ	大納得
8	6					
9	7		プリント5を半分でいいから終わらせる。	プリント5までは半分、終わったけど裏のBの問題がちょっと難しかったから、次	うーん、粘りタイム	大納得

リーディングDXスクール事業【実践事例】

笠岡市立笠岡西中学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 AIドリルを活用した効果的な学習時間の工夫

自分で課題の設定をし、学習する時間 「まなびタイム」の実施

○毎週水曜日、10分間AIドリルを活用した学習時間を設けている。

○行う内容は日頃の学習内容または教科担当の先生からのアドバイスにより、自分で課題を決定し、取り組む。

○担任、教科担任は学習状況を確認し、次のまなびタイムに向けてアドバイスを行うことで、基礎・基本の学習内容の定着を図ることができた。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

笠岡市立笠岡西中学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成（情報モラル情報・セキュリティの理解）

笠岡西学園 メディアに関する指導計画一覧表

学年	保健教育	情報モラル	道 徳
1	基本的生活習慣（通年） ・睡眠 ・メディア利用時間（テレビ、動画、ゲーム、ネット等）	ルールやマナーを守る IDとパスワードの役割 作品を大切に 安全なネットの使い方	「さるきちのいたずら」（人の作品に書き加えたり汚したりしない） 規則の尊重
2	視力の低下について（10月） 姿勢について（11月）	タブレットパソコンのやくそく 個人情報を守る ネット依存 作った人の気持ち 不適切なウェブサイト	「みんなのニュースがかり」
3	「スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート」の実施（7月、12月）	写真と肖像権 著作物の利用 ネットと私たちの生活 調べ学習と著作権 個人情報を守らない	「家のパソコンで」 ・ルールを決めて守ることの大切さ ・ネットには危険が潜んでいること

○同じ中学校区で作成したメディアに関する指導計画を活用して、情報モラルに関する授業を行った。

○生徒の実態に合わせ、独自の教材をプレゼンテーションソフトやスプレッドシートを作成して授業を行った。

○生徒の実態に合わせて授業を行うことで、生徒はより身近な問題として理解することができた。



SNSのいいところってなんでしょう？

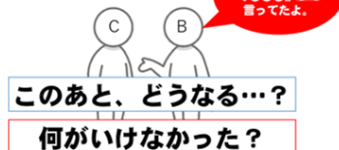
ペアで話し合ってみよう。

どういう行動が最善なのかな？

AとBの SNSで...



BがCに...



SNSを使うとき、気をつけよう

自分も仲間も守るために・・・

相手的に想像してみる

勝手に第三者に流さない

自分に関係ないことにかかわらない

ボタンを押す前にちょっと立ち止まる

安易に同調しない